

**令和3年度9月**  
**一般社団法人大阪臨床整形外科医会理事会**  
**日時：令和3年9月4日(土) 15:00～18:00**  
**開催方式：Zoom使用によるリモート会議**

会長：長谷川利雄 会長代行：藤本啓治  
副会長：小林正之 白木隆士 木下裕介 堀口泰輔  
理事：明石健一 榎本 誠 大窪 博 大成浩征 荻野 晃 片岡英一郎  
貴島浩二 岸本成人 岸本英樹 小坂理也 清水広太 神藤佳孝  
調子和則 中川浩彰 中谷晃之 中野晋吾 邊見俊一 宮口正継 宮崎 浩  
宮島茂夫 宮田重樹 村上仁志 森下 忍 森本清一 矢倉久義 山口眞一  
山本善哉 梁 裕昭 吉村弘治 和田孝彦 山本 哲 前中孝文 増田 博  
監事：黒田晃司 栗本一孝 特別出席者：早石雅宥  
理事会・常任理事会オブザーバー：右近良治 (敬称略)

**令和2年度6月OCCOA理事会議事録の承認** **中野理事**

令和2年度6月OCCOA理事会議事録(案)が提示され、承認された

**[協議事項]**

**1、研修会予定** **堀口副会長**

新型コロナウイルス感染状況から令和4年3月までWEB開催とすること、  
以下の研修会について開催内容と座長の提案があり、承認された。

**第344回研修会(令和3年9月25日 WEB研修会) 共催 第一三共株式会社**

講演1:「後縦靭帯骨化症における最近の知見～代謝疾患との関連、疼痛など～」

座長：小林 正之 先生 演者：東京大学 大島 寧 先生

N1 (整形外科基礎科学)、7 (脊椎・脊髄疾患)、SS (脊椎脊髄病医)

講演2:「転移性脊椎腫瘍の診断と治療」

座長：木下 裕介 先生 演者：大阪市立大学 鈴木 亨暢 先生

N5 (骨・軟部腫瘍)、7 (脊椎・脊髄疾患)、SS (脊椎脊髄病医)

日医生涯教育 日本リウマチ学会 2単位 日本リウマチ財団 2単位 (講演1,2まとめて)

日本骨粗鬆症学会 5単位 (講演1)

**第345回研修会(令和3年10月16日 WEB研修会) 共催 帝人ヘルスケア**

講演1:「肩痛患者さんへのアプローチ」

座長：村上 仁志 先生 (山本 善哉先生から変更) 演者：京都桂病院 新井 隆三 先生

N9 (肩甲骨・肩・肘関節疾患) Re (運動器リハビリ医)

日医生涯教育 日本リハビリテーション医学会専門医【1単位】、認定臨床医【10単位】（講演1）

講演2：「生活習慣病に忍びよる骨折リスクとその対応」

座長：宮口 正継 先生 演者：大阪市大代謝内分泌病態内科学 准教授 今西 康雄 先生

N1（整形外科基礎科学）、4（代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む））

日医生涯教育、日本骨粗鬆症学会5単位 日本リウマチ学会2単位（講演1、2合わせて）

**特別研修会（令和3年10月30日 WEB研修会）共催 アステラス製薬株式会社**

講演1：「増えている高齢発症関節リウマチ患者の特徴と治療方法について」

座長：宮島 茂夫 先生 演者：大阪市立大学 岡野 匡志 先生

N6（リウマチ性疾患、感染症）、12（膝・足関節・足疾患）、R（リウマチ医）日医生涯教育

講演2：「脆弱性骨折なき令和をめざして」

座長：森下 忍 先生 演者：愛仁会井上病院 副院長 佐藤 宗彦 先生

N4（代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む））、13（リハビリテーション）、SS（脊椎脊髄病医）

日医生涯教育 日本骨粗鬆症学会5単位 日本リウマチ学会2単位（講演1、2あわせて）

日本リウマチ財団2単位（講演1、2あわせて）

**第346回研修会（令和3年11月13日 WEB研修会、ビデオオンE-TESTなし 定員300名）**

**共催 久光製薬**

講演1：「腰痛診療に関する最新の話～各種診療ガイドラインを踏まえて～」

座長：山本 善哉 先生 演者：富山大学教授 川口 善治 先生

N7（脊椎・脊髄疾患）、14-5（医学全般にわたる講演などで、14-1～14-4にあてはまらない）

SS（脊椎脊髄病医）日医生涯教育

講演2：「更年期世代女性における手外科領域の疾患とエクオール — 一般住民健診と実臨床での使用経験から —」 座長：田上 実男 先生 演者：和歌山県立医科大学 下江 隆司 先生

※は小林製薬にエクオール（商品名）があるが、エクオールは一般名であるので許可された。

N1（整形外科基礎科学）10（手関節・手疾患（外傷を含む））R（リウマチ医）

日医生涯教育 日本手外科学会1単位 日本リウマチ学会2単位（講演1、2あわせて）

**スポーツ研修会（令和4年1月29日 WEB研修会、ビデオオンE-TESTなし 定員300名） 共催 なし**

講演1：「膝スポーツ傷害の最近の話題」 座長：明石 健一 先生 演者：大阪市大 橋本 祐介 先生

N2（外傷性疾患（スポーツ障害を含む））、12（膝・足関節・足）、S（スポーツ医）日医生涯教育

講演2：「肩のスポーツ障害の診断と治療」 座長：調子 和則 先生 演者：大阪市大 間中 智哉 先生

N2（外傷性疾患（スポーツ障害を含む））9（肩甲帯・肩・肘関節）S（スポーツ医）日医生涯教育

講演3：「上肢スポーツ傷害の最近の話題」 座長：木下 裕介 先生 演者：大阪市大 岡田 充弘 先生

N2（外傷性疾患（スポーツ障害を含む））10（手関節・手疾患（外傷を含む））S（スポーツ医）

日医生涯教育 日本手外科学会1単位

※日本リハビリテーション医学会専門医【2単位】、認定臨床医【20単位】（講演1、3あわせて）

日本医師会認定健康スポーツ医3単位（講演1、2、3まとめて）

※参加募集の際、OCOA 会員の参加を優先するための先行募集を検討。

#### 令和 4 年 2 月 19 日（土）第 347 回研修会WEB 研修会：科研製薬

（タイムテーブル未定） 2 月開催であるが、申請締め切りの関係で WEB 開催として申請している

講演 1：「下肢痛・しびれを引き起こす疾患の診断と治療」

座長：清水 広太 先生 演者：市立豊中病院 柏井 将文 先生

講演 2：「頰椎症性脊髄症へのアプローチ -臨床の実際-」

座長：小坂 理也 先生 演者：大阪医科薬科大学 藤城 高志 先生

#### 令和 4 年 3 月 25 日（土）第 348 回研修会WEB 研修会：中外製薬（詳細未定）

## 2、OCOA ホームページの刷新に関する提案

神藤理事

【本提案の趣旨】大阪臨床整形外科医会ホームページを刷新することによって、情報発信ソース、会員管理ツール、メーカー広告掲載での収益性など、SNS 時代にマッチした機能を付加させる。

【本提案の背景】時代に合わせ PC 画面だけでなく、スマホからの閲覧でも見やすく簡単に必要な情報を得られるサイトを構築必要がある。現在の OCOA ホームページはスマホ対応していない。

### 【HP 改変の具体的な内容】

- 1、研修会申し込みサイトのホームページ（以下 HP）への一元化（会員限定アクセス）で煩雑さを排除し、HP へのアクセスが増え、メーカー広告媒体としての HP 価値が高まる。
- 2、会員名簿のデータベース化
  - ①名簿費用の削減、将来の広告収入減に備える。
  - ②WEB 名簿はリアルタイムの変更可能
  - ③会員情報のデジタル化で容易に紙ベースの印刷可能。
  - ④郵送物の宛名印刷が容易。
- 3、会員情報掲載（一般からのアクセス可能）
  - ①一般の方々への広報効果を生み、集客効果を生じる。
  - ②自院 HP へのリンクが可能。
  - ③自院 HP を持たない会員へは、無料 HP を持つメリットとなる。
- 4、研修会など関連行事のオンデマンド配信のプラットフォーム（会員限定アクセス）
  - ①将来的には研修会などを Zoom 等で録画、会員限定の URL から視聴できる機能を付加する。

### 【HP 刷新による経済的なインセンティブ】

社会情勢の変化に伴う、将来の広告収入減少に備える。

- ①年間 250 万円かかる会報、2 年に 1 度発行している名簿（50 万円）の WEB 化（JOA では実施）することで経費削減。紙ベース希望会員には HP 掲載データがあれば安価で容易に冊子化に対応できる。
- ②HP へのメーカー広告掲載料での収入を得る。

【HP 刷新の費用】現状では、上記の機能を付加した内容で 150 万～200 万を予定している。

### 「広報委員会での検討と意見」

- ・取り急ぎ必要最小限な部分をスマホ対応可能とし、その後に対応を拡大していくというのが現実的。現在は月に 1 万円+消費税で運営されているが、小規模なら追加費用はないと思われる。

- ・研修会申し込みなどを HP からに集約していくことは賛成。スマホ対応に関してはコスト次第で、一般からのアクセスという観点では必要と考える。名簿を業者に悪用されている現状もあり、データベース化は望ましいが、セキュリティー強化に専門家の意見が必要である。
- ・研修会申し込みサイトの一元化（会員限定アクセス）は、会員以外からの受講申請への対応はどうか検討が必要。会報誌の WEB 化は紙媒体を希望される会員も多く、JOA でも紙媒体廃止前に会員調査を行ったので、パブリック・コメントを会員に求めてみる必要がある。
- ・リニューアルに初期費用（少しかかってもいい）と維持費用（これが大事）がどれほどかかるのか？ HP 更新チェックの手間と負担は増えないか？多くの会員はどのような HP を期待しているか？一般ユーザーがどれだけ OCOA の HP を観てくれるか？等、検討課題は多い。ポストコロナを踏まえ対処したほうが無難。後戻りは難しく、まずはスマホで閲覧や研修会申し込みが出来る等、費用負担のない範囲での更新により担当者の負担を減らす。対面協議可能になって、じっくり検討するのが現実的。

【上記の意見に関して、長谷川会長からの指摘（問い）を受け、神藤理事よりの返答内容】

#### 1) HP 刷新によるデメリットはあるでしょうか？

問題点で述べられているように、後戻りができないならば各問題点について検討が必要と考えます。

→（神藤）各問題点についての検討

- ① セキュリティ：使用するサーバーは、セキュリティレベル高のフルスペックで大企業の使用する IT network 並で、サイバー攻撃に対しても最新でこれ以上は望めません。（ウイルスやサイバー攻撃の標的となるのは、個人 PC の問題がほとんどです。）
- ② 現状の HP をスマホ対応など次世代の HP に改変することは困難と思われ、体裁をすべて作り替える必要があり相当コストがかかると思います。
- ③ 会員名簿の内容（院長名、クリニック名、住所、電話番号、FAX）は個人情報には該当せず、作成データベースを基に閲覧出来るようにします。会員のみ ID・PW が必要です。また、一般の方がホームページをみて Google マップから会員クリニックを検索する機能も備えます。
- ④ 日々届く多数のメールから必要なメールを探す煩雑さから解放されます。研修会情報などの HP 一元化により、研修会の申し込みや入金情報など、OCOA に関するすべての必要情報が得られます。
- ⑤ 将来のメーカーからの収入減少に備え、会員名簿費用（50 万/2 年）、会報の WEB 化（年間 250 万円）、HP での広告収入、による収支の改善が見込めます。

結論としては、総じて会員にデメリットはない、と考えます。

#### 2) 費用の記載はありませんが、初期費用、月々の費用を検討する必要があると思います。

→（神藤）添付資料で概算の（ローカルサポートからの）見積りを示します。

HP 作成 CMS 対応（WordPress にて作成）合計金額 1,320,000 円（税込）、他に初期費用はなし。メンテナンスのフルサポート（電話・メール 1 本で、HP の改変）で我々がする作業は無く、セキュリティレベルの高いサーバー使用料を含め月々のランニングコストが 2 万円です。なかなかこの値段は出ないと思います。大阪府眼科医会や各地の医師会の仕事もしており、信頼できる業者です。

### 3、OCOA ホームページ リニューアルにおける経理委員会よりの報告 木下副会長

8月25日～27日、表記において**電磁的に経理委員会**を開催し

初期費用、ランニングコストの妥当性について協議した。7名（木下含まず）から意見があった。

**経理委員会の回答** 「妥当性がある」が3名いたものの、HPリニューアルの内容とその必要性についての議論を行ったうえで業者の選定等を行わないと、十分な回答ができない。

### 協議事項2、3におけるHPリニューアルについての総括（以下のとおり。継続審議事項となる）

- ・レイアウトのスマート化を目指す ・スマートフォン閲覧時の利便性向上
- ・情報提供のみならず、研修会案内→申し込み→参加費納入案内など関連行事も一元化管理可能へ
- ・依頼予定業者は実績のある業者（ローカルサポート社）で、信頼性、実務力高い
- ・HPリニューアル見積費用は1,320,000円。費用削減について検討すべきで会員検索ページの大阪府地図シェーマからの検索を地区名に変更する事によって800,000円程度に削減できる。
- ・HP内容については広報委員会で協議を行う。

### 4、ロコモ健康フォーラム実施要項

大成理事

ウェブ形式でのロコモ健康フォーラム開催と新聞紙面掲載について、予算費用200万円の内、OCOAからの50万円と、現在の製薬会社からの新聞掲載費40万（今後あと1-2社が見込まれる）合わせても大幅な資金不足状態にある。新聞掲載費価格の交渉、OCOA会員のクリニックの協賛広告で費用を捻出する、など資金計画と企画検討を9月半ばまでに再提示する継続案件となった。

### 5、整形外科開業セミナー出務費について

木下副会長

7月3日（第1回）、7月31日（第2回）および6月10日（打ち合わせ）での経費は計53,000円。費用対効果も良く、来年度も開催予定（協議事項6、報告事項14を参照）。以上承認された。

### 6、一般社団法人大阪臨床整形外科医会費用弁償規則 令和3年9月(案) 木下副会長

第4条（補則）この規則の実施に関し必要な事項は、理事会で定める。

**附則 令和3年9月4日改定(案)** が以下のとおりで承認された。

一社団法人大阪臨床整形外科医会出務費等内規

一般社団法人大阪臨床整形外科医会の出務費等の費用弁償については、以下のよう定める。

出務費について

1単位(午前又は午後) 2,000円 とする

日曜・祝日等の出務で朝から午後まで出務した場合、2単位(午前及び午後) 4,000円 とする

東京等に出務について

原則10,000円 例外として代議委員会に出務する先生6名およびJCOAシンポジウムに出務する先生4名については33,000円とする。

東京以外の出務について

横浜、九州、新潟、東北、北海道については東京に準ずる。名古屋、静岡、中国・四国・北陸については5,000円。関西圏は2,000円（日曜・祝日については4,000円）

特別研修会

座長：メーカーより謝礼あり（OCAから出務費なし）

開会、閉会の挨拶：メーカーより謝礼がない場合OCAから2,000円

ロコモ健康フォーラム

出務費 2,000円（理事会で出務と決定した先生）

骨と関節の日

講師の先生 協賛メーカーより謝礼があるためなし

出務費 2,000円（理事会で出務と決定した先生）

専門医共通講習会、セラピスト・RC資格継続研修会等共催メーカーのないOCA単独講習会、研修会、セミナーについて

OCAからの講師：30,000円 OCA以外の講師：原則70,000円

ただし主任教授等（単なる教授では不可）の場合100,000円を限度に増額できる。

今後、新たに開催される共催の無いOCA単独講習会等については上記に準ずるとする。

エコーセミナー、整形外科開業セミナー

OCA以外の講師：70,000円 OCAからの講師：30,000円

最終的に講師の先生に渡す金額を上記に設定する。メーカーから謝礼があればOCAからの講師料はなしとするが、上記金額に満たない場合、不足部分をOCAで補填する。

司会進行の先生 メーカーから謝礼が無ければ2,000円

JOA、JCOA会期中にある出務費について

JCOA

日・月（祝）に行われ、会議の多くは前日の土曜日に行われていることより出務費は0円とする。

JOA3学会（総会・基礎・骨軟部）

平日開催で会期中にも会議が行われており、休診・代診等にて会議に出席されている先生もおられることより、東京または東京以外の出務費に準ずる、とする。

大阪城トライアスロンに対し出務費10,000円

大阪マラソン

巡回される先生5,000円 懇親会出務費2,000円廃止

救護所出務については大阪マラソンから支給されるためOCAからの出務費は0円

WEB研修会

WEB研修会開催にあたり、案内の作成・受講希望される先生のデータ収集や集計・受講される先生への受講方法の案内・受講料の入金確認・不備のあった先生への連絡・受講後単位の申請など、この一連の業務に携わった理事に対し1研修会につき5,000円の費用弁償を行うものとし、令和2年9月

19日以後のWEB研修会より適応する。なおこの業務に携わる理事については、学術担当副会長の推薦により、会長が指名する。

以上が承認された。

## 7、JCOA 年会費引き落とし月について

木下副会長

引落とし月の5月変更を検討、また事前に引き落としのアナウンスを検討すること、で承認。

## 8、名簿の訂正、謝罪

白木副会長

令和3年8月1日発行「会員名簿」誤記、お詫び文の提示。(以下訂正後の概要のみ記載)

根尾 昌志 先生 大阪医科薬科大学学生体管理再建医学講座整形外科学 教授

小野村 敏信 先生 大阪医科薬科大学名誉教授 西宮協立リハビリテーション病院名誉院長

木下 光雄 先生 大阪医科薬科大学名誉教授 西宮協立脳神経外科病院名誉院長

吉川 秀樹 先生 大阪大学名誉教授 市立豊中病院総長

山口 康二 先生 まつおかクリニック

以上の内容を研修会案内に同封すること、が承認された。

## 9、OCCOA令和4・5年度体制

藤本副会長

1. OCCOA令和4・5年度体制への行程表の提示

2. 理事の選任(予定、以下敬称略) ※ 女性理事の参入が望ましいので候補を考える。

新任候補 米田昌弘(大阪市大) 河合大五郎(関西医大)

退任予定 森本清一 田上実男

3. 常任理事・副会長の選定 会長候補 藤本啓治 会長代行候補 小林正之

副会長候補(5名) 小林正之 白木隆士 木下裕介 堀口泰輔 中谷晃之(新)

常任理事候補13名(8~15名) 中谷晃之先生が常任理事候補に加わった

4. 監事、議長、裁定委員の選任 森本清一先生が新監事候補

6. 委員会(担当副会長・常任理事・委員長)

定款等検討委員会・骨と関節の日委員会・大阪マラソン委員会

藤本啓治先生から木下裕介先生に交代予定

経理委員会(会計) 木下裕介先生から中谷晃之先生に交代予定

SAT委員会(急なタスクに対応する委員会) 廃止予定

令和4年6月4日(土) 第8回日韓臨床整形外科合同研究会の担当者の人選予定

7. 大阪府医師会

医学会評議員 栗本一孝先生と早石雅宥両先生が退任希望あり

交通事故医療委員会 長谷川利雄先生が新たに加わる予定

健康スポーツ医学研究会 宮田重樹先生が令和2年度より加わっている

## 8. JCOA/SLOC

JCOA 理事(地区理事)に貴島浩二先生(3期目)を推薦予定

SLOC 宮田重樹先生が副理事長(昇格)になっている

## 9. 日整会

運動器リハ委員会 吉村弘治先生(JCOA推薦)、長谷川利雄

広報渉外委員会 前中孝文先生

メンバーシップ委員会 増田博先生、長谷川利雄先生(アドバイザー)

以上について提案があり、次回12月理事会で承認確定を得る予定。

## 10、検診機器を用いた側弯症検診における地域連携協議会の設立について 長谷川会長

日本側弯症学会からJCOAに「検診機器を用いた側弯症検診における地域連携協議会」設立への協力要請とJCOA側の窓口となる代表の会員1名の推薦依頼があった。貴島浩二先生が推薦、承認された。

## 11、会員動態(前回の理事会以降)

白木副会長

前回理事会6/5(正会員497名)以降 新入会 0名

退会2名【内正会員2名】呉家 守二 先生 令和3年6月14日 病気、ご高齢のため

芥川 博紀 先生 令和3年6月2日 ご逝去(ご報告は6/5以降)

令和3年8月31日現在 正会員 495名(497-2) 特別会員8名(うち4名がJCOA名誉会員)

顧問(現役教授)8名 特別顧問1名 茂松府医会長(正会員) 名誉会員(元教授等)11名

合計 522名 (JCOA名誉会員が計6名)

JCOA正会員は496名 OCOA正会員(495-2)+ OCOA特別会員(8-5)

## 12、その他

長谷川会長

OCOA会報の出来栄えについて多くの礼賛が寄せられた。

### [報告事項]

#### 1、令和2年度第5回JCOA総務委員会

6/4・TV

邊見理事

- ・JCOA生命共済制度の総保険金額は令和3年2月更新時109億円、例年の減少傾向を考慮すると、次回更新時には保険金額が100万当たり10円上昇する可能性がある。お得な共済なので、7月からパンフレット発送で案内。
- ・リクルート担当者メーリングリストを設置し、各県の意見、工夫などを集めることにした。

#### 2、令和3年度JCOA合同プログラム委員会

6/13・TV

堀口副会長

第34回学術集会(新潟)は新型コロナウイルス感染防止対策を講じて通常開催を目指して準備を進めるも、WEB開催となった。



第 35 回学術集会（徳島）について、2022 年 7 月 17 日（日）18 日（海の日） 会長：岡田 裕司 先生

**3、令和 3 年度第 2 回 JCOA 学術委員会 7/21・TV 堀口副会長**

JCOA 推奨研究について：保存療法におけるエビデンスを集積するための創設の提案と検討。

JCOA 学術研究助成について：助成金の返還を求める事がある。申請計画に合致しない研究費の使用の禁止等の文言を追加し、会計報告は毎年報告する。とした

**4、令和 3 年度第 2 回 JCOA 理事会及び整形外科医政協議会執行委員会 6/20・TV 貴島理事**

【審議事項】JPOA（日本小児整形外科学会）より乳児股関節脱臼検診システム強化の二次検診リストの一般公開のため、各県リストを作製し JCOA 事務局に提出する。

【報告事項】・GIGA スクール構想に対する整形外科からの声明文の素案

- ・コロナ自粛後の身体変化に関するアンケート調査結果の送付について、報告があった。
- ・専門医の更新要件について、必修項目が 8 項目に増える、Elearning/Etest の導入、地域医療への参加の方向性が示されている。

**5、令和 3 年度第 3 回 JCOA 理事会及び整形外科医政協議会執行委員会 8/29・TV 貴島理事**

【審議事項】・検診機器を用いた側弯症検診についての、要望書を厚労省・文科省に提出した。日本側弯症学会と当学会で、地域連携協議会の設立を検討する。

【報告事項】・第 34 回 JCOA 学術集会（新潟）ウェブ開催に変更。

- ・第二次コロナ自粛後の身体変化に関するアンケート調査結果の詳細は JCOA ホームページに掲載。
- ・第 47 回 JCOA 長野研修会が教育研修講演・文化講演視聴を主としたオンライン研修会に形式変更。

**6、令和 3 年度第 2 回 JCOA 医療システム委員会 7/7・TV 宮崎理事**

- ・令和 3 年度 JCOA シンポジウムは、テーマを柔整療養費審査会の問題点とし、ウェブ開催。
- ・医療安全倫理委員会にて JCOA 「運動器疾患 X 線撮影安全指針」を改訂。
- ・不正広告に対する JCOA の対応について、顧問弁護士に問い合わせ一部修正した。
- ・接骨院の不正広告に対する協力を JCOA 会員に願います。JCOA ホームページにアップ、ML に流す。

**7、令和 3 年度第 1 回 JCOA 社会保険等検討委員会 7/29・TV 神藤理事**

来年度度診療報酬改定では、リハビリテーションのマルメ化、点数の問題、装具採型料等の問題が再燃すること等予想される。また、コロナのため一部の有床診の経営が悪化している。学術委員会でエビデンスを作り、次期改定で少しでも要望が通るよう努力が望まれる。2020 年度（令和 2 年度）レセプト調査報告、外保連診療報酬改定要望書作成についての総括報告があった。

**8、JCOA 保険審査会議 8/10・TV 神藤理事**

令和3年度 JCOA 保険審査委員会会議（WEB 形式）にともない、事前アンケート調査の協力依頼があった。回答はウェブでの選択肢回答方式または別紙用紙記入方式である。

## 9、診療報酬改定

神藤理事

JCOA より超音波骨折治療法を疲労骨折に対しての適応拡大の提案が行われた。

## 10、JCOADiT 検討委員会議

9/9 開催予定

神藤理事

・第34回 JCOA 学術集会 シンポジウム7 JCOADiT 予演会

### 協議事項

#### 1、第4回 JCOA 災害医療チーム研修会の開催について

令和4年2月12日（土）15:30～ 完全 WEB 研修会（大阪ベースでの配信）

専門医単位申請予定2、14-5 対象者：JCOA 会員及びその家族・スタッフ、その子弟（無料）

#### 2、実務担当委員会 ML の情報伝達内容

大雨・台風・地震など災害時には迅速な会員被害の情報収集を目指し、本 ML にて被災地の実務担当委員からの情報を共有する。また、JCOA 事務局から災害情報を発信する。

## 11、令和3年度第1回 JCOA 運動器リハビリテーション・介護保険検討委員会

7/31・TV

吉村理事

### 委員会決議事項

#### 1) 第34回日本臨床整形外科学会学術集会（新潟学会）

当委員会でのシンポジウム「医業の承継に関する調査と分析」の予演を行った。

座長：三宅信昌（三宅整形外科医院 院長）小野直司（小野整形外科クリニック 院長）

- シンポジスト1 三宅信昌 「JCOA 会員調査の結果と分析」
- シンポジスト2 丹羽修二 「診療所の事業承認の課題と失敗しない進め方」
- シンポジスト3 吉村光生 「医療法人廃院での苦労」（欠席）
- シンポジスト4 山本 哲 「医業承継の際の手続きと苦労」
- シンポジスト5 品田尚孝 「医業承継バンク＜福島県医師会での取り組み＞」

#### 2) 理事長諮問事項

- ・運動器リハビリテーションの評価方法の検討：昨年、JCOA と日本運動器学会から運動器リハビリテーション総合実施計画書別紙様式23 改変が発表され、ロコモ度テストの項目が入り、BI 又は FIM のいずれかを必ず記載しなければならないが、評価法としてロコモ度が認められた。
- ・介護事業への参入・医療リハビリテーションから介護リハビリテーションの移行に関する検討及び会員への周知、を文書としてまとめる。

#### 3) 第35回日本臨床整形外科学会（徳島学会）シンポジウムについて

- (1) 医業承継は、JCOA 会員にとって切実、引き続きシンポジウムの開催を希望。

- (2) コロナ患者の影響で特に大都市部で運動器リハビリテーションの患者が減少、with coronaでの運動器リハビリテーションをどのように進めていくかの議論が必要。  
この2点に付きアイデアが出され、今後の委員会でセッションを決めていく。

## 12、広報委員会

### 調子理事

#### 大阪臨床整形外科医会会報48号 目次(案)

巻頭言：藤本副会長 会長退任挨拶：長谷川会長 伊藤成幸先生追悼：長谷川会長

第34回日本臨床整形外科学会学術集会報告(トキめき学会・新潟)

会員投稿 医学誌探訪⑥：今井秀先生 令和4・5年度組織表 など

発刊スケジュール：原稿締切 2022/5/13 著者校正 5/16~5/31 印刷・製本 6/20~/7/4 出荷 7/8

## 13、リクルート委員会

### 邊見理事

新規開業予定の病院勤務医及び新規開業医に対し、『2021 整形外科開業オンラインセミナー』を開催。

#### 1、7/3 第1回整形外科開業オンラインセミナー

- ・セッション① 開業地選定のポイント(大阪府医師協同組合開業支援課)
- ・セッション② 資金調達の方法、事業計画の相談(税理士事務所 ONE A・株メディカルアシスト)
- ・セッション③ 設計・施工会社の選定のポイント、医薬品・医療機器の購入について(株 KSK)

#### 2、7/31 第2回整形外科開業オンラインセミナー

- ・セッション④ スタッフ募集・採用のポイント(社労士しみずオフィス)
- ・セッション⑤ 診療所開設に必要な手続き(株 KSK)
- ・セッション⑥ 運動器リハビリテーションの導入と運用 吉村 弘治 先生(OCOA 理事)

会場：オンラインセミナー(株メディカルアシストより配信) 参加費：無料

参加人数：7/3：10名(内 OCOA 会員 5名) 7/31：18名(内 OCOA 会員 10名)

《まとめ》

- ・募集方法について：今回、開業オンラインセミナーとし OCOA 研修会案内、卸(KSK)、大阪府医師協同組合で勧誘したため参加者が限られた。各大学医局や病院勤務医には勧誘案内困難だった。
- ・開業後も役立つような講演(診療報酬・患者トラブルへの対象方法など)を入れたほうが良い
- ・親子間承継問題・大学医局員の勧誘・評判の良かったセッション⑥の web 配信を検討する。

## 15、リクルート委員会 2

### 片岡理事

最近2か月新規入会者少ない。新規開業時には、先ず医師会加入を勧める。

## 16、会報・名簿経費

### 木下副会長

会報 700冊 1,400,000円 会員名簿 700冊 469,000円 会報と名簿を同時発送し費用削減。

### 17、研修会実施報告

堀口副会長

特別研修会（6月12日、7月10日）、第341～343回研修会について、開催内容、視聴者数、申請単位について報告された。

### 18、会長報告

長谷川会長

JOA 報告事項、新専門医制度における日本専門医機構サブスペシャリティーの動向について

- ・基本領域整形外科系のサブスペシャリティー（手外科、脊椎脊髄病）は白紙となる
- ・基本領域内科のサブスペシャリティーとしてリウマチ・膠原病が認定されると、基本領域整形外科の医師が取得するには内科専門医であることが求められる。

### 19、その他

長谷川会長

- ・来年8月頃に柔整の明細書提出が義務化される見込みである。
- ・理学療法士が超音波検査を行うことに対して、医師の下に治療のための評価は法的に問題ないが、診断することは法律で認められていない。
- ・令和4年2月27日にびわ湖毎日大阪マラソンが大阪で開催予定。救護所出務お願い（荻野理事）
- ・各委員会に来年度予算案作成のための費用概算を提出お願い、12月理事会で協議。（木下副会長）

この議事録は、

定款第40条の規定に従い、代表理事及び出席監事が記名、押印する。

令和 3 年 9 月 4 日

一般社団法人大阪臨床整形外科医会

議長 会長 長谷川 利雄



監事 黒田 晃司



監事 栗本 一孝

